

2025年度

共通科目

授業計画（シラバス）

学校法人静岡理工科大学 浜松未来総合専門学校

シラバス（授 業 概 要）					年 度	2025 年度	
					科目コード	HM-K01	
時間数は 4 5 分換算							
授 業 科 目 名					学 科 ・ コー ス		
MIRAI education					全 科 ※未来こども科、国際介護福祉科を除く		
みらい考房							
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
1	通年	必修	150 ※R 科 T 科 130	5	浜松未来総合専門学校 教員		
授 業 の 目 的							
みらい考房は、自分の「ミライ（働く姿）」をイメージし、その実現に向けて、今何をすべきか、今何をすべきかを考えるプログラムである。学生は、専門学校での学びの基礎を学ぶ「修学基礎」、Word や Excel など基本的な IT スキルを学ぶ「IT リテラシ」、就職活動の準備を行う「就活リテラシ」、多種多様な職業人ゲストスピーカーの講演を聞く「職業人講話」、そして、学科を越えた仲間と学びあう「学科横断プロジェクトデザイン」の 5 科目を通し、社会人基礎力の向上を目指す。							
授 業 の 到 達 目 標							
(1) 自分の「ミライ（働く姿）」を具体的にイメージし、発信することができる。 (2) 課題を自ら発見し、その解決方法を考え、実行することができる。 (3) 自分の想いや考えを発信することができる。 (4) 他者の想いや考えを傾聴し、尊重することができる。 (5) チーム内における自分の役割を見つけ、チームに貢献することができる。							
授業方式							
対面	○	ライブ型	○	オンデマンド型	○		
授業形態							
講義	○	演習	○	実験・実習・実技			
アクティブ・ラーニング							
グループワーク	○	フィールドワーク		プレゼンテーション	○		
ロールプレイ		P B L	○	反転授業			
対話・議論型授業	○	調査学習	○	教えあい授業	○		
その他							
成 績 評 価 の 方 法							
評価観点			知識 技能	思考 判断 表現	関心 意欲 態度	配点計	
評価項目							
修了時課題			30%	10%	10%	50%	
随時課題			10%	10%	10%	30%	
受講態度					20%	20%	
使用テキスト・教材							
・ 動画教材							

授業内容・授業計画			
内 容	時間	課題 試験	評価
■修学基礎			
1. 学則	2		
2. 学校生活①（授業形態、施設利用、ルールとマナー）	4		
3. 学校生活②（お掃除、防災、新型コロナ、	2		
4. みらい考房	2		
5. レクリエーション	12		
6. 各科オリエンテーション	24		
■IT リテラシ			
1. 環境整備（PC 配布、各種設定、インストール）	4		
2. Teams の使い方	2		
3. PC 基礎	4	○	○
4. PowerPoint 基礎	2	○	○
5. Word 基礎	4	○	○
6. Excel 基礎	4	○	○
■就活リテラシ			
1. 就活ルール、スケジュール	2		
2. 就職支援サイト、メールマナー	2		
3. 求人票の見方	2		
4. 封筒の書き方	2		
5. 送り状作成／WEB 面接・説明会	2		
6. Word 履歴書作成、添削指導	8	○	
7. 就職ポータル Sacla 使用方法	2		
8. 手書き履歴書作成、添削指導	8	○	
9. 労働基準法	2		
10. 外部講演	6		
11. 模擬面接	4	○	○
■職業人講話			
1. ゲストスピーカー①～④	8	○	○
■学科横断プロジェクトデザイン			
1. プロジェクトデザイン	36	○	○
その他	関連科目		
・ 浜松未来総合専門学校教員が実施する授業である。 ・ 国際介護福祉科及び未来こども科は学科横断プロジェクトデザインのみ参加する。	・ みらいバリューアッププログラムⅠ ・ みらいバリューアッププログラムⅡ		

シラバス（授業概要）					年 度	2025 年度
					科目コード	HM-K02
時間数は45分換算						
授 業 科 目 名					学 科 ・ コー ス	
みらいバリューアッププログラムⅠ					全科 ※未来こども科、国際介護福祉科を除く	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
1 年	後期	必修	30	1	講座担当講師	
授 業 の 目 的						
みらいバリューアッププログラムは、在籍する学科を越えて、必要なスキルを求めて学ぶ。自分自身の付加価値を自分で選択し身に付け、社会で活躍するスキルを身に付ける。 自発型プログラムと提供型プログラム講座を展開する。						
授 業 の 到 達 目 標						
(1) 自ら必要と考える講座を受講しスキルを身に付けることができる。 (2) 自発型の場合、自ら企画・実施・報告を上げ、プログラムを実施することができる。						
授業方式						
対面	○	ライブ型	○	オンデマンド型		
授業形態						
講義	○	演習	○	実験・実習・実技		
アクティブ・ラーニング						
グループワーク	○	フィールドワーク	○	プレゼンテーション	○	
ロールプレイ	○	PBL		反転授業		
対話・議論型授業	○	調査学習	○	教えあい授業	○	
その他						
成 績 評 価 の 方 法						
評価観点		知識 技能	思考 判断 表現	関心 意欲 態度	配点計	
評価項目						
随時課題		10%	20%	20%	50%	
受講態度			25%	25%	50%	
使用テキスト・教材						

授業内容・授業計画

[illegible]

シラバス（授業概要）					年 度	2025 年度
					科目コード	HM-K03
時間数は45分換算						
授 業 科 目 名					学 科 ・ コー ス	
みらいバリューアッププログラムⅡ					全科 ※未来こども科、国際介護福祉科を除く	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
2 年	通年	必修	6 0	2	講座担当講師	
授 業 の 目 的						
みらいバリューアッププログラムは、在籍する学科を越えて、必要なスキルを求めて学ぶ。自分自身の付加価値を自分で選択し身に付け、社会で活躍するスキルを身に付ける。 自発型プログラムと提供型プログラム講座を展開する。						
授 業 の 到 達 目 標						
(1) 自ら必要と考える講座を受講しスキルを身に付けることができる。 (2) 自発型の場合、自ら企画・実施・報告を上げ、プログラムを実施することができる。						
授業方式						
対面	○	ライブ型	○	オンデマンド型		
授業形態						
講義	○	演習	○	実験・実習・実技		
アクティブ・ラーニング						
グループワーク	○	フィールドワーク	○	プレゼンテーション	○	
ロールプレイ	○	P B L		反転授業		
対話・議論型授業	○	調査学習	○	教えあい授業	○	
その他						
成 績 評 価 の 方 法						
評価観点		知識 技能	思考 判断 表現	関心 意欲 態度	配点計	
評価項目						
随時課題		10%	20%	20%	50%	
受講態度			25%	25%	50%	
使用テキスト・教材						

[illegible]

その他

関連科目

- ・みらい考房
- ・みらいバリューアッププログラムⅠ